平成 24 年度 事務事業事後評価調書(平成 23 年度事業)

<u>整理番号</u> 9 <mark>−</mark> 32

_ 1 事務事業の表示								*	■ : 該当		
事	務事業名	森林認証取得管理事業									
	価 者	担当課名			産業振興課			担当係	名	林務係	
評		佐田映	職名		課長		作成者		職名		係 長
		管理職 — 」	5名		石 井 弘	道			氏名	福	田 泰 弘
事	業の概要	地域材のブランド化、地材地消による地場産材の利用促進を図ることを目的に、雄武町、興部町、西興部村及びオホーツク中央森林組合、雄武町森林組合が協定を締結し、それぞれが所有若しくは管理する森林を対象に、森林認証(SGEC)取得を行う。 (平成 23 年度~ 24 年度) 年度 23 年度~ 24 年度) 日本度 25 日本度 26 日本度 26 日本度 27 日本度									
実	施方法	直 営 民間委託 ■				■ そ0	の他 (オホーツクフ	/ォレストネットワーク)		
第5期総合計画(前期)			月)		登載事業 非登載事業 優先度			В			
		政 策 目	標	1	はつらつ・雄武~地域産業の振興~						
		基 本 施 策 2 林業の振興									
事業の位置付け		単 位 施	策	1	1 <mark>生産体制の強化</mark>			化			
		事務事業の	事務事業の種類		自治事務		法定受託事務				
		その他計画・根拠等									
	実施年度	20年度(実績)	212	丰度	(実績)	22年月	隻(実		23年度	(実績)	24年度(見込)
事業費	国・道支出金	千円			千円		千円			千円	千円
	地 方 債 その他財源	千円 千円			千円		千円 千円			千円	千円 千円
	雄武町負担額 (一般財源)	千円			千円			千円	5	47 千円	110 千円
	合 計	千円			千円			千円	5	47 千円	110 千円

2 事務事業の目的・内容(Plan・Do)

【誰、何が(対象)】	町有林	望ましい指標(目的達成状況を最も端的に表す理 論上の成果指標)					
【抱える課題や	地域材の需用、木材価格の低迷	町有林の森林認証取得及び管理					
ニーズは】		指標(指標計算式/解説) 目標値及び実績値					
	地域材のブランド化、地材地消による地 場産材の利用促進	①森林認証取得面積 <mark>目標年度</mark> 平成23年度					
【どのような状態 になることを目指							
したのか(意図)】		実績面積 実 績 値 2,206 ha					
		達 成 度 100.2 %					
【その結果、どの	林業の振興、地域生産力の向上	旦標年度					
ような成果を実現		<mark>目標値</mark>					
したいか】 ※成果=目的		実績値					
∴ 从		達 成 度 %					
内 容(どのような手段で何を行ったか)							
①森林認証取得	雄武町、興部町、西興部村及びオホーツク中央森林組合、雄武町森林組合が協定を締結し、それぞれが所有若しくは管理する森林を対象に、森林認証(SGEC)を取得した。						

3 事務事業の評価(Check)

(1)事務事業の必要性(町民ニーズ・社会情勢に照らして妥当か、町が担う必要があるだ	か。当該事務事業
を実施しない場合の支障 既存事務事業との機能重複や見直した。	よる対応可能性)

	を実施しない場合の支	障、既存事務事業との機能重複 ^り	や見直しによる対応可能性)				
必要/概ね必要/ 課題あり	■ 義務的なもの 全部 一部	林業の振興、地域生産力の向上	資源の確保や町土の保全など森				
(2)事務事業の有効	(2)事務事業の有効性(期待する効果が得られたか)						
(=) 1: 133 1: 5(00 113)	設定した目標値の達成						
有効 有効/概ね有効/	状況 ■ 達成 ほぼ達成	森林認証を取得したことにより。 の振興、地域生産力の向上に繋	、地域材がブランド化され、林業 &がる。				
課題あり							
(3)事務事業の効率		が得られたか、計画上のコストを	- 下げる工夫をしたか)				
効率的	判断の理由 事業費抑制 人員削減 時間短縮・作業軽減	雄武町、興部町、西興部村及びオホーツク中央森林組合、雄武町 森林組合が協定を締結し、協同で取得したことにより経費の節減が 図られた。					
的/課題あり	●その他	四 りれいこ。					
(4)事務事業の公平							
(サーク・サインス)	判断の理由						
公平受益者負担がある受益者負担がない公平/概ね公平/受益が一部に偏る		雄武町、興部町、西興部村及びオホーツク中央森林組合、雄武町 森林組合で取得面積割合に応じて負担している。					
公平でない	■ その他						
4 総合評価【A~D】 A:計画通り事業が進んでいる。目標が達成された。今後も計画通り事業を進めることが適当 等B:ほぼ計画通りに進んでいるが目標に達成していない。事業の進め方に改善が必要 等C:当初の計画を達成できていない。事業規模、内容、実施主体等の見直しが必要 等D:事業効果が表れていない。事業の統合、休・廃止の検討が必要 等							
自己評価	価(一次評価)	評価会議評価(二次評価)	町長評価(三次評価)				
	Α	A					
地域材のブランド化、林業の振興、地域生産 カの向上に向け、計画どおり町有林の森林認 同左 証を取得することができた。							
<mark>今後の展開方</mark> (Action)							
継続/	/現状維持	継続/現状維持	·				
化、地材地消による	导による地域材のブランド 地場産材の利用促進を図 実施すべき事業であり、当 当である。	 =±					
*展開方向の区分 〇 継続/現状維持又は拡充又は縮小又は統合又は内容の見直し変更 〇 終了 〇 休止 〇 廃止							
5 その他特記事項(アンケート調査など外部評価を受けた場合は、その旨記入)							